

令和6年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	浅間児童センター		所管課 TEL	こども育成課 34-3261					
所在地	松本市浅間温泉2-9-2		設置年月	平成7年4月14日					
施設設置目的	地域の児童健全育成の拠点施設として、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的としています。								
施設概要・設備	鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積333.12㎡ 集会室、図書室、遊戯室、静養室								
指定管理者名(選定方式)	社会福祉法人 松本市社会福祉協議会(公募)								
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日								
指定管理者の 主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の安全管理、健康管理、情緒の安定、児童への適切な遊びの指導</li> <li>・施設の維持管理</li> <li>・放課後児童健全育成事業 ・つどいの広場事業</li> </ul>								
利用料金制の導入	なし 委託料方式								
施設の 利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比(%)	対前年比(%)				
	年間延べ利用人数	15,000	23,670	157.8%	107.8%				
	放課後児童健全育成事業 登録児童数(月平均)	80	110.3	137.9%	110.7%				
	つどいのひろば事業延利用者数	5,000	3,388	67.8%	88.3%				
	(特記事項)								
事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和6年度)				市の収支				
	収入 (歳入)	年度計画額		収支実績額		令和6年度決算		令和5年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		指定管理料 【内訳】	28,354,000	指定管理料 【内訳】	23,198,751	利用料 国・県補助金	3,328,200 6,904,000	利用料 国・県補助金	2,909,250 4,600,000
		児童館運営 つどいの広場	25,667,000 2,687,000	児童館運営 つどいの広場	20,511,405 2,687,346	【内訳】 放課後児童健全育成事業 つどいの広場	5,113,000 1,791,000	【内訳】 放課後児童健全育成事業 つどいの広場	2,886,000 1,714,000
		計	28,354,000	計	23,198,751	計	10,232,200	計	7,509,250
	支出 (歳出)	人件費 【内訳】	21,991,000	人件費 【内訳】	21,303,944	指定管理料 【内訳】	24,327,471	指定管理料 【内訳】	21,513,927
		児童館運営 つどいの広場	19,172,000 2,819,000	児童館運営 つどいの広場	18,603,670 2,700,274	児童館管理 つどいの広場	21,640,125 2,687,346	児童館管理 つどいの広場	18,942,150 2,571,777
		事業費 【内訳】	1,734,000	事業費 【内訳】	1,670,613				
		児童館運営 つどいの広場	1,661,000 73,000	児童館運営 つどいの広場	1,597,613 73,000				
		事務費 【内訳】	1,083,000	事務費 【内訳】	933,234				
		児童館運営 つどいの広場	866,000 217,000	児童館運営 つどいの広場	749,434 183,800				
		助成金等 【内訳】	90,000	助成金等 【内訳】	90,000				
		児童館運営 つどいの広場	90,000 0	児童館運営 つどいの広場	90,000 0				
		計	24,898,000	計	23,997,791	計	24,327,471	計	21,513,927
損益		3,456,000		-799,040	差引	-14,095,271	差引	-14,004,677	
(特記事項)									

## 2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。  
 評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

評価の基準		
A	(1.0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7)	事業計画書（提案書）どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5)	事業計画書（提案書）どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0)	不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
66.3

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠	
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	アンケート結果は、多くの利用者から高い評価を得ている。	
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	労働条件調査項目を確認したところ、業務従事者の適正な労働条件は確保されている。	
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	A	関係機関への連絡及び事故状況の把握、記録、市への連絡と報告書の作成まで、一連で緊急連絡網が作成されており、問題はない。計画的に複数回、防災防犯訓練等を行っており評価できる	
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	利用者の事故を防止するための対策の工夫が施設に見られる。	
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	端末にウイルス対策を講じている。記録媒体は台帳で整理され、登録申請書とともに常時施錠により保管され、定期的に所在確認をお行っている。	
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	経理担当が本施設専用の会計帳簿により、経理の管理をしており、情報公開、監査請求に対処できる内容となっている。	
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	決算を確認した結果、経営状況に問題となる点は見当たらず健全な経営を行っている。	
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	市内周辺の事業所において、サポート・バックアップを常に行える体制が確立されている。	
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。	
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	報告書類も適切に作成され、緊急時の連絡等も密に行われるなど、責任を持って管理運営に携わっている。	
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	勤務表及び日報で確認したところ、人員配置、シフト体制、勤務時間ともに概ね適正である。	
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	A	館長、支援員の指揮系統、責任権限が明確になっている。全常勤職員が放課後児童支援員認定資格を取得している。	
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	業務の効率化に努め、年次休暇の計画的な取得が図られている。	
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	研修会への参加を定期的に行っている。	
		経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	社会福祉協議会の会計事務手順に基づき処理され、適切に管理されている。施設内に保管される現金は最小限となっている。
			16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	警備、消防設備保守点検業務等の管理業務の一部について、第三者との当該契約に係る契約書等を確認した結果、適切に実施されている。
安全管理	17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	実績報告書及び事業報告も適切に作成され、期限までに提出されており、問題はない。		
	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	緊急時の対応フローが館内に明記されており、緊急時対応が業務従事者に徹底されていることから、問題はない。		
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	日常の巡回、清掃等が適切に行われており、管理区域、業務範囲についての的確に把握されていることから、問題はない。	
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、運営委員会が協議のうえ、適切に計画が履行されている。	
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	仕様書に基づいた営業時間で運営がされており、また、事業計画書に基づき適切に事業が実施されており、問題はない。	
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	A	協力団体と連携を取りながら奉仕活動を実施しており、地域活動等の情報収集等、周辺施設との連携が図られている。	
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	児童館だより等により広く情報を発信するなど、施設の利用促進のための取組みをしている。	
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	A	児童が誰でも自ら企画し実現できる仕組みがある。	
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	事業計画に基づき、接遇・接客研修が行われており、障害児、児童、親子連れに対し配慮した対応ができています。	
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	利用者ニーズを把握するためにアンケート調査を実施し、業務改善や迅速な苦情対応に努めている。	
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	セルフモニタリングや自己評価が適切に実施されている。	
	環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	電気、ガス・灯油、ガソリン、紙等の資源・エネルギー使用料削減目標に向けて、取組みや工夫を行っている。	
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	センターだよりの電子配信を開始するなど、経費節減や業務効率化に取り組んでいる。	
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	B	事業計画書どおりの事業を実施している。	

### 3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	令和6年9月～11月
	調査対象	利用児童の保護者
	調査方法	アンケート用紙への回答(17人回答)
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

### 4 指定管理者による自己評価

令和6年度の 自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童が主体性を発揮できる「こども企画」が増えてきている。特に今年度は、こども達が本郷地区の独居高齢者にメッセージカードを作り、民生児童委員の方々を通じて配布することができた。</li> <li>地域の方々のご協力のもと、ポッチャ体験、福祉体験(地域の高齢者・障がいのある方等との交流会)等様々な交流の機会を持つことができた。</li> </ul>
要望・苦情への 対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の支援、家庭の支援においては学校と情報交換をして連携をとることができた。毎日の職員打ち合わせに加え、職員連絡ノートを活用して、職員での情報を共有するようにしている。</li> <li>今年度、保護者からの要望・苦情はなかった。</li> </ul>
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間においては、毎日のミーティングや連絡ノートの活用に加えて、定期的に職員会も行い、共通意識をもって児童・家庭を支援していく。</li> <li>学校・保育園との情報の共有に努め、連携を深めていく。</li> <li>今後も地域の方々の支援・ご協力をいただきながら交流の機会を作り、活動を深めていきたい。</li> </ul>

### 5 市(所管課)による総合評価

総合評価(4段階評価)の基準		
A	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

<p>【自主事業を実施している場合の評価】 提案書に基づく事業計画に基づき、概ね適切に事業が実施されている。</p> <p>【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】</p> <p>【総合的な評価】  <ul style="list-style-type: none"> <li>児童が自ら企画し実現できる仕組みがあり、児童の自主性を育てている。</li> <li>児童間のトラブル発生時は、学校との連携の他、当事者の保護者同士で対話する機会を設けるなど解決を図っている。また、対応経過を詳細に記録し、常勤職員のみ閲覧可能なノートを作成して共有するなど、丁寧に対応している。</li> <li>ゲーム・SNSなど時代に即したトピックの非行防止の講和を行い、児童の健全育成に取り組んでいる。</li> <li>引き続き利用者の安全に配慮し、子どもたちが基本的な生活習慣を身につけるための援助や、遊びを通じて自立するための手助けなどに取り組まれない。また、「松本市子どもの権利に関する条例」に基づき、利用児童と保護者に寄り添い、多様化する児童館へのニーズに応えられるよう、柔軟であり堅実な運営を期待したい。</li> </ul> </p>
---

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
73.3

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

判断結果
適正

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和6年9月～11月	
	調査対象	利用児童の保護者	
	調査方法	アンケート用紙への回答（17人回答）	
調査結果	児童が児童センターについて保護者に話す頻度	浅間児童センター	社協全体
	よく話す	59%	43%
	時々話す	35%	49%
	ほとんど話さない	6%	5%
	児童が話す内容	浅間児童センター	社協全体
	楽しかった友達との出来事	94%	88%
	悲しかった友達との出来事	18%	31%
	嬉しかった職員との出来事	47%	39%
	悲しかった職員との出来事	0%	5%
	おやつについて	35%	23%
	その他	0%	11%
	児童が楽しみにしている行事	浅間児童センター	社協全体
	工作教室	59%	55%
	お話の会	6%	5%
	親子バス遠足	18%	21%
こども企画	47%	35%	
センター祭り	12%	50%	
季節の行事	59%	61%	
利用者からの意見 要望・苦情等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将棋やボールで遊んだ日はうれしそうに話してくれます。いつもありがとうございます。</li> <li>・安心して預けられています。ありがとうございます。ケンカや、ケガなどにも丁寧に対応し、保護者へ対応を返してくださるので安心です。様々なイベントも子供たちが楽しみにしており、とてもたすかっています。</li> <li>・いつもセンターは、楽しく通わせていただいています。センターでは、将棋をはじめ、新しいことを遊びで覚えてきては、家で話してくれます。職員の方々には、排泄でご迷惑をおかけしていますが、ご対応いただき感謝ばかりです。いつも明るく接していただきありがとうございます。</li> <li>・いつも丁寧に子どもに接して下さっていてありがとうございます。学校ではなかなか話さない他学年の子ともセンターで仲良くなっているようで、〇〇ちゃんとお友達になったよ、〇〇したよと楽しそうに話しています。親の顔まで覚えて下さっていてありがたいです。</li> <li>・お迎えの時にセンターでの様子をおしえてくださり、安心していつもお願いしています。ありがとうございます。</li> <li>・子どもの性格を理解し、関わっていただき、ありがとうございます。</li> <li>・とても親切にしてくれます。子供のことをよく見てくれているなど感じるものがたくさんあるので安心してあずけられます。</li> <li>・お迎えに行くと、いつもスムーズに対応して下さい、感謝しています。部屋の中まで呼びに行くと、子どもたちは何か（遊び）に熱心になって楽しそうに過ごしている姿を見ることができ安心して利用しています。</li> <li>・長期休みの時に7:30からセンターに入れるようになるとありがたいです。</li> <li>・仕事でほぼ毎日利用していますが、いつも安心して利用させていただいています。ありがとうございます。</li> </ul>		